

無料

発達障害と災害

3/1(水)9時から『サイタマどうが』にて配信開始



福島学院大学 福祉学部福祉心理学科教授
ふくしま子どもの心のケアセンター
よこはま発達クリニック よこはま発達相談室

うちやま と き お
内山 登紀夫氏



約86分の動画です。

【プロフィール】

順天堂大学医学部を卒業、精神科医師。都立梅ヶ丘病院勤務、大妻女子大学教授、福島大学教授、大正大学教授を経てよこはま発達クリニックを開業。現在に至る。

2011年3月11日東日本大震災、福島第一原発事故が発生しました。2019年にはCovid-19禍が、そして2022年2月にはウクライナ危機が生じました。現在のCovid-19をめぐる現状は原発事故後の状況と似ています。原発事故後に福島で起きたこと、パンデミック、ウクライナの避難の問題は、放射線とウイルス、戦禍と原因は違いますが、社会的状況や人々のメンタルに与えるメカニズムには通底する部分もあり、福島の教訓が活かせることも多いと思います。

災害時の子どもの支援は親子をセットにしてプランを立てるとともに社会環境の変化に注意を払いつつ長期にわたる多方面への支援を継続することが重要です。



対象 どなたでも視聴可能です。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0614/r4saigai.html>



埼玉県トップページ

→組織から探す

→福祉部→福祉部の地域機関

→発達障害総合支援センター

→新着情報をチェック!



備考

- ・動画視聴にかかる通信料等は、視聴される方の負担となります。
- ・本講演の録画・録音・撮影、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。



お問い合わせ

埼玉県発達障害総合支援センター

TEL:048-601-5551 FAX:048-601-5552

〒330-0081

さいたま市中央区新都心1-2

小児医療センター南玄関3階



彩の国
埼玉県

